

二子玉川をもっと安全にしたい！

ふたこたまご通信

総集編

2013 spring
take free ¥0

二子玉川の安全のこと、
いろいろわかってきたピヨ！

めざせ！ゾーン30



目次

1. 通過するクルマの流れのコト
.....P2
2. クルマの走行速度のコト
.....P3
3. クルマの速度規制のコト
.....P4
4. 事故に遭いそうになったときのコト
.....P5
5. 走行速度に対する住民意識のコト
.....P7
6. 子どものよく使う道のコト
.....P9
7. これからのコト
.....P10

刊行によせて

玉川町会は、地域の皆さまに支えられ、玉川の安全安心なまちづくりにおいて重要な役割を務めさせていただいております。

玉川では、狭い生活道路を多くのクルマが通行する危険な状況にあります。悲しい交通事故から子どもたちを守るために、玉川の発展のために、平成23年度から交通問題の取り組みを始めています。今年度は、交通の専門家(国士舘大学寺内先生、成蹊大学 稲垣先生) のアドバイスをいただきながら、交通の実態調査(通過交通の調査、歩行者と車両の動きの調査、走行速度の調査など)を行いました。同時に住民や小学生を対象とした交通に関するアンケートも実施しました。

実態調査では、普段なんとなく危険を感じている交通状況について、客観的なデータにもとづいて、実態を明確にとらえることができました。アンケートからは、小学生がまちの中のいろんな場所で危ない経験をしていることや、玉川にお住まいの皆さまが速度規制の導入や安全運転の実践を、前向きに考えてくださっていることがわかりました。

これらの結果をふまえ、クルマの通り抜け対策やまち全体の速度規制の考え方について議論が始まっています。そして、警察庁が進める「ゾーン 30」を土台として、行政や関係者の皆さまと連携しながら、玉川の道づくりが新しい段階に進もうとしています。

また、これらの調査結果は「ふたこたまご通信」としてまとめ、各戸への配布のほか回覧板でのお知らせや商店街の店先での配布など、多くの住民の皆さまへ随時お知らせしてまいりました。本パンフレットは、平成 24 年度に 4 回発行した「ふたこたまご通信」のエッセンスをまとめたものです。ご高覧いただき、また玉川にふさわしい安全な道づくりについてのご意見を頂戴できれば幸甚です。

今後とも、皆さまと一緒に安全安心なまちづくりについて活動していきたいと考えております。皆さまのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。


玉川町会会長
芳賀孝



1. 通過するクルマの流れのコト

玉川のまちの中をクルマはどのように通りぬけているの？

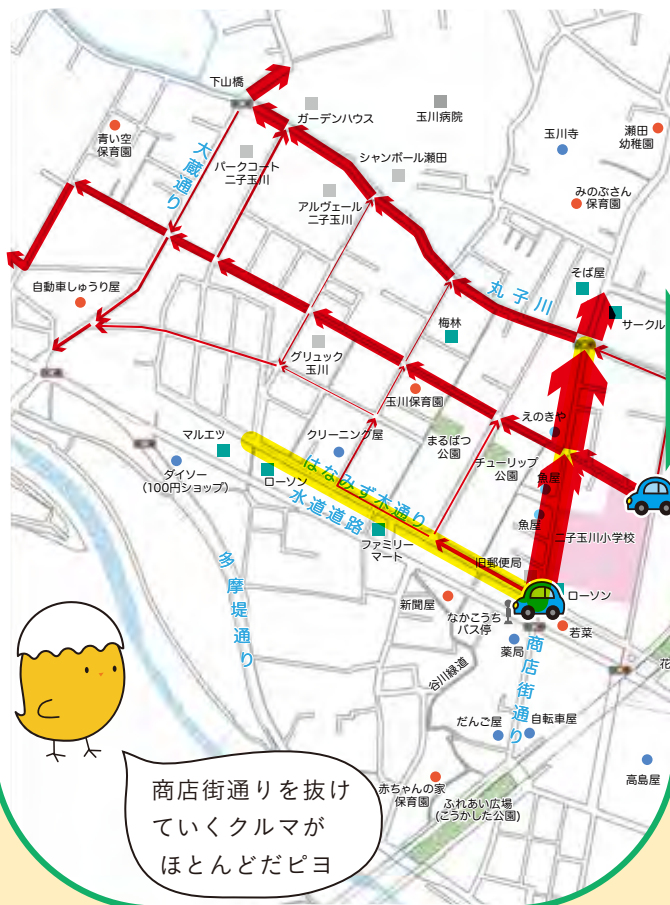
— 通過するクルマの流れのコト —

商店街通りは、16時から18時まで「 買い物道路 (歩行者天国)」となり、クルマは通ることができません。買い物道路になる前の2時間と、買い物道路中の2時間、玉川のまちの中をクルマはどのように走っているのでしょうか？

ローソン前と小学校の北側から入ってくるクルマについて見てみましょう。

日中のクルマの流れ (14:00 ~ 16:00)

交通量が多いほど矢印→が太くなる



買い物道路中 (16:00 ~ 18:00)



あら？はなみず木通りも通ったらダメなはずよね？